

命の大切さを実感させること（高等学校）：指導略案

	内 容
事前	<p>自尊感情を高める体験をする。</p> <p>生と死に関する様々なテーマについて関連する情報を調べる。</p>
1次 (1時間)	<p>1 老・病・死に関する自分のテーマを決め、訪問先（ホスピス等）を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先の人々の生き方に思いをはせ、自分のこれからの生き方と重ね合わせてテーマや訪問先を決定する。 <p>2 訪問先とのアポイントメントをとる方法を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問するために必要な準備について考え行動ができるようにする。 ・訪問先について配慮すべきことやマナーについて確認する。
2次 (2時間)	<p>1 施設を訪問し、ボランティア活動やインタビューすること等をおして、人々の生き方や思いにふれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設見学をする。 ・ボランティア体験活動をする。 ・入所者やその家族、医療関係者、ボランティア等との語らいなどを体験する。
3次 (2時間)	<p>1 グループ・クラス全体での討議・発表をおして、自身の体験を振り返り、整理する。</p> <p>(テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような体験をしたか、印象に残っている体験について ・訪問先の人々から受けとったメッセージ ・体験をしたことによって自分の中で変化したと感じられること 等 <p>2 訪問先で出会った人々の思いにふれ、精一杯生きるとはどういうことか、自分自身の生きる意味について考え、体験レポートを作成する。</p>